

無線通信機用
スイッチング電源 SPS-1230 取扱説明書

★いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください★

⚠危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

- ⚠危険 当製品は無線通信機用の電源装置です。家庭用コンセント(AC100V)でご使用ください。それ以外で使用すると火災、感電、故障の原因、お買い上げ保証の対象外となります。
- ⚠危険 当製品をバッテリー、モーター、ランプなどへ使用しないでください。故障および火災の原因となります。
- ⚠危険 当製品をご使用中は、本体の温度が高くなります。本体表面には触れないでください。やけどの原因になることが有ります。
- ⚠危険 当製品は後面、上部および側面をふさがないように風通しの場所でご使用ください。故障および火災の原因となります。
- ⚠危険 当製品の内部より液体が漏れた、煙が出た、嫌なにおいがするなどの場合、直ちに使用を中止して修理を依頼してください。漏れた液体に触れた場合、体に障害を負う可能性が有ります。直ぐに触れた体の部分をきれいな水で洗い流してください。
- ⚠危険 当製品を複数台直列や並列に接続して使用しないでください。火災、感電や故障の原因となります。
- ⚠危険 当製品を掃除する場合は、コンセントよりプラグを抜いて行ってください。家庭用コンセントへプラグを挿したままで行くと、火災、感電や故障の原因となります。

⚠警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ⚠警告 当製品の電源コードや接続コードを傷つけたりしないでください。火災、感電や故障の原因となります。
- ⚠警告 当製品の改造、分解、修理はしないでください。火災、感電、故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店または、弊社にお申し付けくださいますようお願い申し上げます。
- ⚠警告 直射日光のあたる場所、湿気やほこりの多い場所や水など液体の掛かる場所での使用は避けてください。火災、感電や故障の原因となります。

⚠注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。

- ⚠注意 当製品へ接続する無線通信機は、定格の範囲内でご使用ください。範囲外での使用は故障の原因となります。
- ⚠注意 コード類は無理に引っ張ったり巻き付けたりしないでください。ショート、故障の原因となります。プラグやジャックを抜き差しするときは、プラグやジャックを持って抜いてください。
- ⚠注意 当製品は緊急通信や非常通信用途には設計されておりませんのでご承知おきください。

★ご注意とお願い★

- この電源は無線通信機用に設計されております。それ以外の用途でご使用になり本機や接続機器に不具合が発生しても、保障の対象となりません。
- 性能改善のため、予告なく仕様およびデザイン等を変更する場合があります。

このたびは、(株)エス・イー・シーのスイッチング電源 SPS-1230 をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用に際しましては、本機の性能を十分に発揮させていただき、この説明書をよくお読みいただき、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。この取扱説明書は、保証書と一緒にしております。お読みになった後も大切に保管してください。

★アフターサービスについて★

- お買いあげいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが万一運搬中の事故などに伴い、ご不審な箇所または破損などのトラブルがありましたら、お早めにお買い上げいただいた販売店、または弊社に保証書を添えてお申しつけくださいようお願い申し上げます。
- 保証書に販売店印や購入日が無記入の場合、レシートやご購入履歴(販売店および購入日)のわかるものを印刷したものを添えてお送りください。

◎定格

- | | |
|---------------------------------|-----------------------|
| ● 電源電圧入力 : AC100~120V | ● 電源周波数 : 47Hz ~ 63Hz |
| ● 出力電圧 : 4V~16V 可変 | ● 最大電流 : 30A |
| ● 連続電流 : 25A | ● リップル&ノイズ : 100mV 以下 |
| ● 効率 : 75% | ● 接地方式 : シャーシマイナス |
| ● 冷却方式 : 強制空冷ファン | ● 重量 : 1.35Kg |
| ● 寸法 : 154mm×127mm×63mm(突起部含まず) | |

◎ご使用方法

1. 本機の②電源スイッチをOFFにしてから付属の AC コードを⑨AC ソケットに差し込み、家庭用の AC100V コンセントにプラグを差し込んでください。
2. 本機の②電源スイッチをON にし、④メーター表示が無線機の電源電圧に合っているか確認してください。合っていない時は⑥出力電圧調整ボリュームを調整して合わせてください。
3. 本機と無線機の電源スイッチがOFFになっている事を確認してください。無線機の電源コードの極性をよく確認してから、⑦出力端子にしっかり電源コードを接続してください。
4. 本機の②電源スイッチをON にし、次に無線機の電源スイッチをONにしてご使用ください。
5. 無線機をご使用にならない時は、本機の②電源スイッチをOFF にしておいてください。

◎各部の名称と働き(1 図)

- ①電源インジケータ : 電源が入ると(緑)点灯します。
- ②電源スイッチ : スwitchの ON(上)を押すと電源が入り、OFF を押すと電源が切れます。
- ③アラームインジケータ : 過電流などにより保護回路が作動した場合に(赤)点灯します。
- ④メーター : メータースイッチの切り換えにより、出力電圧または電流を表示します。
- ⑤メータースイッチ : メーター表示切り替スイッチです。V 側で電圧、A 側で電流を表示します。

- ⑥出力電圧調整ボリューム : 出力電圧を約 4~16V の範囲で可変できます。中央クリック位置で 13.8V となります。
- ⑦出力端子 : 最大 30A の出力が取り出せます。赤が+ (プラス)、黒が- (マイナス)です。
- ⑧排気口 : 電源を入れると内部でファンが低速で回ります。本機の温度が上昇すると高速で回転します。電源を入れた時一瞬高速で回転しますが故障ではありません。
- ⑨AC ソケット : 付属のコードで家庭の AC コンセントに接続します。

(1 図)

